

地域医療 研修プログラム（必修）

（期間）2 年次に4 週

（一般目標）

地域包括医療の理念を理解し、実践できるために、地域医療、在宅医療、老人医療、保険、福祉、介護の分野も含めて、臨床能力を身につけることを目標とする。

（行動目標）

1. 地域包括医療の理念と方法論

地域住民に対して共感をもち、地域包括医療の必要性を理解する。

対象地域の健康問題を把握する。

ともに働く職種の役割を理解し、協調性を保つことができる。

保険医療福祉行政を理解する。

2. 全人的アプローチ

身体・心理・社会的側面から、患者・家族のニーズを把握できる。

予防的な観点から、患者・家族のニーズを把握できる。

患者が豊かな人生を送れるように、医療のゴールを患者・家族と共に考えることができる。

以上の目標達成のための適切な面接技法や状況に応じた柔軟な対応を修得する。

3. 日常診療業務

日常診療において適切な診療、それに関する説明ができる。

基本的な医療機器が使用できる。

書類作成ができる。

4. 在宅医療

訪問診療、訪問看護、在宅緩和ケアについて理解する

5. 介護保険への対応

介護保険制度の仕組みを理解し、そのサービスを体験する

6. 保険事業

各種検診、予防接種、健康相談に対応できる

7. 病診連携を理解する

以上の研修を神戸百年記念病院・付属なだ訪問診療クリニックにて行う。

新潟県魚沼医療圏地域実習のご案内

○地域医療研修（僻地医療機関）

新潟県魚沼医療圏は、神奈川県ほどの広さに23万人の人口と地域医療を学ぶのに最適な地域です。地域に根差した医療を提供している指導医のもとで研修を行います。現場の医師・スタッフ・患者さんに接することで、地域医療に必要な考え方や能力について学び、同時にこれまで学んできた知識や技術を発揮することができると非常に好評です。

将来どこで働くとしても、とても重要な礎になると思います。プライベートではおいしい食事や風光明媚な景色を楽しむことができます。



○「総合診療力」を養う

地域実習では、様々な規模で急性期から慢性期までの診断を求められます。医師は医療チームにおいてリーダーシップ、マネジメントスキルを求められ、チームスタッフへの適切な指示が患者の予後を決めていくといっても過言ではありません。

そのために地域医療で求められる診断には、あらゆる症候・疾患に対する最新の医学知識に基づいた思考力と行動力、そして総合診療ならではのコミュニケーション能力を求められます。また、地域と密接に関わる医療を展開することで総合診療力が求められるため、総合的な判断力も鍛えられます。



○意外と近い兵庫⇔新潟間

2022年3月27日(日)より、LCCにより新たに『神戸＝新潟』線を開設しております。関西地区の拠点空港である神戸空港から新潟空港への初めての就航となり、両空港を約75～80分で結びます。



皆様がお越しいただけることを心よりお待ちしております。